

1学年 宿泊学習

6月30日（木）から7月1日（金）の2日間、宿泊や野外での活動をととして学年集団の連帯感を高め、集団生活への適応力や社会性を養うこと、また、社会経験の拡大を目的とし、国立那須甲子青少年自然の家で宿泊学習を行いました。

茶臼岳登山

学校からバスに乗ってロープウェイに向かいました。出発時はあいにくの濃霧に見舞われ心配しましたが、生徒達の思いが通じたのか、ロープウェイを待つ間に青空が顔を見せてくれました。

ほとんどの生徒が頂上まで登り、素晴らしい景色に喜びの声をあげていました。景色を眺めながらのお弁当の味は、格別でした。



キャンドルファイヤー

火の精に扮した生徒たちが、火の神から「感謝の火」「思いやりの火」「忍耐の火」「希望の火」をゆずり受けました。さらに、火の精から一人一人の生徒達がキャンドルに火をゆずり受け、室内は一気に幻想的な雰囲気となりました。

その後は、班ごとに考えた歌やダンス、クイズで盛り上がりました。普段味わうことのできない雰囲気の中、友達との連帯感を深めることができました。

野外炊事

カレーライスとサラダを作りました。2つの班に分かれ、それぞれ自分の役割に一生懸命に取り組みました。

汗だくになりながらも全員で協力し合いながら完成させたカレーライスは、とびきりおいしかったようです。あっという間に鍋は空っぽになってしまいました。片付けもとてもスムーズに進み、楽しい2日間の締めくくりとなりました。

